

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

新しい年が、町民の皆さまにとって健康で幸せに満ちた一年となりますよう、心からお祈り申し上げます。また、日頃から町の発展に多大なるご協力をいただいている町民の皆さまに、深く感謝申し上げます。

■復旧と安全の未来へ

令和6年能登半島地震から2年が経過いたしました。甚大な被害となった奥能登地方を中心に、復旧は現在も急ピッチで進められているとはいえ、いまだ本格的な復旧・復興には時間を要しているところでございます。

本町におきましても、約2年間にわたり避難指示の対象となっていた箇所の復旧工事が昨年中に完了いたしました。避難されていた皆さまをはじめ、国、県や工事関係者の皆さまのご協力により、ようやく工事完了のご報告をさせていただけることに感謝申し上げます。

しかしながら、能登半島地震により被災した下水道施設につきましても、災害査定の結果、町全体で約61億2千万円の被災額となり、今後、約10年をかけて復旧工事を行う予定となっ

ております。本格復旧まで長期となりますが、その間は、仮設での対応により極力、日常生活に支障がないよう努めてまいりますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

全国では大きな自然災害が多数発生しております。今後も予期せぬ災害が発生する可能性がある中、災害に強いまちづくりに全力で取り組み、町民の皆さまにおかれましても、防災意識を一層高め、お互いに助け合いながら、安全・安心なまちづくりにご協力いただければ幸いです。

■本町出身の選手が大活躍

一方で、昨年はスポーツの分野で本町出身の方が大いに活躍し、私たちに希望と誇りをもたらしてくれました。

まず、大相撲では、本町の広報特使である大の里関、欧勝海関のお二人が明るい話題を届けてくれました。大関として令和7年を迎えた大の里関は、三月場所、五月場所と2場所連続での幕内最高優勝により、初土俵からわずか13場所、横綱昇進となり、8年ぶりの日本出身横綱として注目を集めました。本町としまして、6月29日にシゲナス通りを中心に横綱昇進祝賀パレードを実施したところ、



新年のごあいさつ

津幡町長 矢田 富郎



本町の人口とほぼ同数の3万7千人の方が駆けつけました。また、同日には第3号となる町民栄誉賞の贈呈もさせていただきました。

また、欧勝海関につきましては、着実に実力をつけ、十一月場所ではついに新入幕を果たしました。いつの日か横綱大の里と優勝をかけて、本町出身の両力士が結びの一番で相撲を取ることを期待しております。今後も両力士とも、本町に元氣と活力を提供してくれることを願い、精いっぱい応援したいと思っております。

レスリングでは、昨年1月に本町出身の金城梨紗子さんと恒村友香子さんの「川井姉妹(旧姓)」に町民栄誉賞を第1号、第2号として贈呈させていただきました。

姉の梨紗子さんは現役を退くこととなりましたが、妹の友香子さんにはお子さまも誕生し、梨紗子さんには次いで、母でも世界王者となることが期待されております。オリンピックにおいて「姉妹で金」という快挙は、今後も簡単に破られることのない金字塔です。本町の名を全国に広めていただいたお二人を誇りに思い、今後の活躍に期待しています。

本町の文化スポーツ交流館は、お二人の功績をたたえ、愛称が「レッスル」となりました。ここで

創設されたキッズレスリングクラブ「サン・キッズ・レスリング」では、多くの子どもたちが日々練習に励んでおり、将来、再び本町からのオリンピックメダリストが誕生することを夢見ております。これらの成果は町民の誇りであり、町全体で応援し続けたいと思います。

■各種取り組みを

一つ一つ着実に

加えて、町の発展に向けた施策も着実に進めています。津幡駅東口の整備や東荒屋地区での工場用地造成、新駅設置計画、体験型観光交流公園の整備など、地域の魅力を高め、住みやすい環境をつくる取り組みが進行中です。これらの施策は、20年、50年先にもつながら津幡町の輝かしい未来を支える重要な基盤となることでしょう。本年も「安全安心」を最優先に、「心豊かに住んでよかったと実感できるまちづくり」を進めてまいります。町民の皆さまがより快適で幸せな暮らしを送れるよう、全力を尽くしてまいります。

最後に、本年が町民の皆さまにとって健康で実り多い、笑顔あふれる一年となりますよう心から祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

津幡町 10大ニュース

第1位 史上最速で頂へ！ 「第75代横綱大の里 誕生」



津幡町出身の大の里関（本名 中村泰輝さん）が、第75代横綱に昇進しました。

大の里関は、令和七年三月場所、五月場所の2場所連続幕内最高優勝により、初土俵から所要13場所という、史上最速での横綱昇進を果たしました。石川県出身の横綱は52年ぶり3人目で、町出身者としては初の快挙となります。

6月にはその功績をたたえ、シグナス通りを中心に横綱昇進祝賀パレード及び町民栄誉賞・県民栄誉賞贈呈式が行われました。

当日は町の人口とほぼ同数の3万7,000人が沿道に詰めかけ、大の里関の姿が見えると、「おめでとう」、「横綱」などの祝福の歓声がわきました。

第2位 郷土の誇り！「金城梨紗子さん、恒村友香子さん、大の里泰輝さんに町民栄誉賞」

学術・芸術・スポーツなどの分野で偉業を成し遂げた方の功績をたたえるために創設された「町民栄誉賞」。女子レスリングのオリンピックメダリスト、金城梨紗子さん、恒村友香子さん、大相撲第75代横綱の大の里泰輝さんに贈呈されました。



町民栄誉賞第1号、第2号の
(右から)金城さん、恒村さん

第3位 快挙！町から2人目の幕内力士「欧勝海関 新入幕」

欧勝海関（本名 深沢成矢さん 上矢田出身）が、けがや休場を乗り越えて十一月場所所で新入幕を果たし、町出身者として2人目の幕内力士が誕生しました。

第4位 大相撲津幡場所、つばた森じかん、つばたファンフェスタなどを開催「津幡町合併70周年記念事業」

1954年の津幡町合併から70年の節目を記念し、55年ぶりの大相撲津幡場所をはじめ、石川県森林公園でのイベントなど、多数の催しを開催しました。

第5位 津幡の魅力を発信！「地域映画『遠くを見てみた』 ロングラン上映」

令和4年に完成した地域映画「遠くを見てみた」。反響は大きく、上映した映画館のランキングでは1位を獲得し、異例の9週間上映となりました。



大好評！「地域映画『遠くを見てみた』」

第6位 過去最高のプレミアム率50%！「第6弾つばた元気応援プレミアム商品券 発売」

物価高対策として家庭と企業を応援するため、町内全世帯を対象に、過去最高のプレミアム率を付与した商品券を3月から4月にかけて販売しました。

第7位 新たな町の人気スポット！「石川県森林公園『もりのひみつきち』 約1年で来館10万人！」

令和6年7月にオープンした石川県森林公園の屋内木育施設「もりのひみつきち」。荒天時も遊べる施設として人気を集め、8月に来館者10万人を達成しました。

第8位 “禁酒の村”100年で酒造りも「河合谷禁酒関係資料 町文化財に指定」

旧河合谷村の禁酒運動は、小学校の建築工事費用のために、1926年に始まりました。100年目を記念し、酒米を育てて日本酒を造る企画も進行中です。



町文化財に指定「河合谷禁酒関係資料」

第9位 高校生が全国で躍動「陸上走幅跳 藤本菜優さん、ローイングダブルスカル 首田笙さん 頂点に」

藤本さん（星稜高）はJOCジュニアオリンピックカップ第56回U16陸上競技大会女子走幅跳で優勝、首田さん（津幡高）は第66回全日本ローイング選手権大会男子ダブルスカルで優勝しました。

第10位 歴代最長！「交通死亡事故ゼロ1600日達成」

令和5年12月18日に1200日を達成した後、さらなる啓発運動を行い、令和7年1月21日に津幡町では初となる1600日を達成しました。

次点 レスリングにちなんだ愛称に決定「津幡町文化スポーツ交流館「レススル」 町の新拠点に」

AIアバターがご案内！「道の駅 俱利伽羅源平の郷 竹橋口 リニューアル」

応募総数488通 当選者20人の発表は商品券の発送をもってかえさせていただきます。